



宮城県 女川町
トレーラーハウス宿泊村

「El faro」
エル ファロ



女川町宿泊村協同組合
2012.12.06

私たちの想い。

明けない夜はないと言います。

被災地は、いまだ夜が明けませんが、
やがて 必ず明けると信じています。

「El faro」とは、スペイン語で「灯台」という意味です。

当初、再建の目途さえ付かなかった私たちも、
多くの方の支援や応援という「灯火」に導かれ、
こうして新しいスタートを切ることが出来ました。

次は、私たちが 女川町を、被災地を、
そして、日本を照らしていきたい。その想いでいっぱいです。
私たち自らが「灯台」になり、復興へ進む道を照らす
そんな存在になりたいという願いから、
ホテル名を「El faro: 希望、灯台」と名付けました。

いつも笑顔と感謝、そして家族のような温かさを提供し、
「一日一歩」、復興へ進む足音を止めぬよう、
女川町という場所で 希望を灯し続けたいと思います。

女川町宿泊村協同組合



私たちが大事にしたいこと。

私たちは、女川町で30年以上 旅館を営んできました。

震災前から私たちがずっと大切にしてきたこと。

それは、「もう一つの我が家のような居心地の良さ」。

言い換えると、「家族のような距離感でわがママが言えること」でした。

深夜の1時や2時まで 仕事をして帰って来られる方を「おかえり～」と迎えて、「お腹すいたでしょう、何か食べれる物 用意しないとね」と厨房へ向かったり。

家族旅行で来られた方と、一緒になって ご家族へのサプライズを考えたり、お子さんと本気になって遊んだり。

スポーツ大会で訪れた生徒が怪我をすれば、病院を探して 共に向かったり。

小さな規模だから出来たことかも知れませんが、

やっぱり、ここに来たら 心から寛いで帰って頂きたいんです。

そして、また女川に“帰って”来てほしい。まるで もうひとつの故郷のように。

震災で町や施設が無くなっても、私たちの想いは変わりません。

「El faro」でもこの想いは一番大事にしたいと思っています。



ゆっくり、ほっこりのお部屋。

入口に掛けられた、スペインタイル製のプレートがお出迎え。

実はこれ 震災後に様々な方の支援で始まった、女川町の新しい工芸品です。

室内に入ると、シーリングファンが回る下には、たっぷりとしたツインのベッドと、ゆったり寛げるソファに コーヒーテーブル、そして幅150cmの広いデスク。

夜は隣のベッドを気にせずお過ごし頂けるように、アコーディオンカーテンと、それぞれのベッド上にペンダント式の上げ下げ自由なライトをご用意。

まるで もうひとつの我が家のような そんな居心地の良さを感じて頂けるはずです。

天井の高いロフト無しのお部屋は18.15㎡、秘密基地のようなロフト付きのお部屋は23.25㎡と、ビジネスホテルではなかなか味わえない広々とした室内に30年以上 旅館を営んできた経験と想いをタップリ詰め込みました。

被災地だからこそ、仕事や旅の疲れを癒して

英気を養ってもらえるような 本当に寛げる環境を ご用意したい。

そんな想いを胸にトレーラーハウスの工場へ足を運び、

メーカーさんと二人三脚で創り上げた、「El faro」オリジナルのお部屋。

次にお越しの際には、「ただいま〜っ！」と言って荷物を下ろして頂けたら、こんなに嬉しいことはありません。



だけど、非日常も楽しまなきゃ。



日本の気候に適した 国産パークトレーラーを使った、被災地初のトレーラーハウス宿泊村「El faro」。
その魅力は、到着された瞬間から感じて頂けることでしょう。

まずは何といても、トレーラーハウス の存在感。
「こんな物があつたなんて 全然知らなかった！」
他ならぬ私たちが 最初に感じた あの気持ち。



おそらく ほとんどの方が未体験の、
まるで秘密基地に入るような そんなワクワク感に、
大人は心が踊り、子供は大はしゃぎするはずです。

さらに ここ女川は、南三陸金華山国定公園に指定される自然の宝庫。
山に囲まれた「El faro」は、鹿やキツネ、タヌキ、リスといった動物たちが
顔を出したり、裏山では、世界でも珍しい草花が発見できたり、
豊かな自然を たっぷり満喫できる 素晴らしい場所です。

そして、1日の最後に、広い夜空の満点の星をお楽しみ下さい。

そして、たっぷり 女川の匂いを感じてほしい。

朝、昼、夕方 で営みが変わる
El faro の醍醐味。

パルク 「Parque」

「El faro」の中心部分にある、ウッドデッキのイベント・食事スペース「Parque（パルク）」。

「Parque」は スペイン語で「公園」の意味。

ここに集まると、自然にみんなが笑顔になる、そしてその笑顔から 新しい女川が生まれて来る。

そんな想いを込めて名付けました。

女川ならではの 食、工芸品、イベント、そして人柄、それら全てが詰まった、

女川内外のみんなを 素敵に結びつける交流の場にしていきたい。

朝、昼、夜、の時間ごとに 営みが変わるこの場所で、私達だけのものにしておくには あまりに勿体ない

「女川の素晴らしさ」を、心と体で感じて頂きたい、そう思っています。

「Parque (パルケ)」の朝

とれたての魚や新鮮野菜、お花など、町のお店がズラッと並び、マルシェを開催。
新鮮な食材を求めて、町内外の人が行き交う場所に。



活気のいい声が響き渡り、町内外の人で溢れかえる朝。

お店の人とお客さんが値切り交渉で盛り上がったり、普段見かけない素材の調理方法を町民の方に教えてもらったり。

はたまた 朝から町民同士の井戸端会議が始まるかも知れません。

活気と温かさが溢れる、そんな朝の「Parque」を目指したいと思います。

「Parque (パルケ)」の 昼

女川町民も集まる、新鮮素材を使ったデリカ（お惣菜売り場）に変身。
子供から大人まで楽しめる、各種イベントも開催。



<催し案>

- ・人気のご当地ヒーロー、リアスの戦士イーガーショー
- ・本州1、2位を争うサンマの炭火焼
- ・マグロの解体ショー&賞味会
- ・女川の新鮮な魚を使ったカジュアルランチ
- ・四季を感じながら、自然に囲まれゆったりティータイム
- ・捕鯨基地としての歴史やクジラを学ぶ会

仕事や家事も一段落、町内外の人達が昼食のお惣菜を買いに集まる時間。

休日は、旬の食材を楽しめるイベントや 子供達に大人気のご当地ヒーロー「イーガー」のショーなど、
女川のオールスターが繰り広げる、子供からお年寄りまで みんなが楽しめるイベント会場に早変わり。

町内外の方々の笑い声が絶えない、そんな 昼の「Parque」を実現したいと思います。

「Parque (パルケ)」の夕べ

朝・昼とは一転、ゆったりと自分たちの時間を過ごす、癒しの空間へ。
春・夏・秋には、家族や恋人と記念日のディナーを楽しんだり、
女川には無かった ちょっと贅沢な時間を楽しめる場に。



家族や恋人と楽しむ特別ディナー



小粒だけど、味が濃厚の新鮮な牡蠣



ジャズ等の生演奏

<定期開催予定の催し>

- ・リアスバイシャスの白ワインと牡蠣を楽しむ会
- ・ジャズやクラシック等の生演奏を聴きながらの特別ディナー

山々に囲まれ、落ち着いた時間を楽しめる夕べ。

女川の旬な食材をふんだんに使った 女川唯一の洋食ディナーに舌鼓を打ちながら、
家族や恋人、友人たちと、さらには 偶然座ったお隣同士と、素敵な会話が弾む場所に。
ちょっと贅沢なご褒美の時間、そんな 夕べの「Parque」を提供したいと思います。

1年を通じて 満喫してほしいから。

「El faro」は、年間統一料金。
トップシーズンでも料金は変わりません。
四季折々、女川の魅力を 存分にお楽しみください。

※価格は全て税込み

1名1室
朝食付
6,300円

2名1室
朝食付
11,000円
(1名 5,500円)

3名1室
朝食付
15,000円
(1名 5,000円)

4名1室
朝食付
18,000円
(1名 4,500円)

朝は、しっかり元気を付けてもらって、「行ってらっしゃいっ！」と気持ちよく送り出したい。
だから 朝食にもこだわりました。

女川で水揚げされた新鮮な魚介類と、名産のかまぼこを使った、ちょっと自慢の朝食です。

お昼と夕食は、当施設レストランのご利用だけでなく、そのときの気分や状況に合わせて、復興に向けて頑張っている、女川の素敵な飲食店をご案内致します。

宿泊のご予約は、当施設のホームページにて 24時間受け付けております。
(電話にてのご予約は9:00～22:00まで)

「El faro」インフォメーション

ホテル名 「El faro」(2012年 年内オープンに向け、準備中)
事業者 女川町宿泊村協同組合(設立:2012年10月11日)
加入事業者 奈々美や旅館、鹿又屋、にこにこ荘、星光館
理事 理事長:佐々木里子 副理事長:遠藤憲一 専務理事:高橋優憲 幹事:星明
所在地 宮城県 牡鹿郡 女川町 清水町 174,175,176,177,178
電話 080-3339-8923(固定回線は準備中) FAX/準備中(12月中旬開設予定)
HP 準備中(12月上旬~中旬開設予定) ブログ/準備中(12月上旬~中旬開設予定)

料金(税込) 朝食付、1名1室 6,300円、2名1室 11,000円、3名1室 15,000円、4名1室 18,000円
未就学児童...添い寝の場合は無料、ベッド利用の場合は通常料金より30%オフ
小学生...通常料金より30%オフ 中学生以上...通常料金
※地元住民の方、地元住民の家族・親戚は特別割引有。上記料金より10%オフで提供
※1年間、四季折々の女川の魅力を感じ手欲しいという想いから、季節料金は設定しておりません。
年間を通して上記料金です。

お食事 朝食は通常料金に含まれております。お昼と夕食に関しましては、その時の気分や状況に合わせて、当施設のレストランの利用、もしくは復興に向けて頑張っている 女川の素敵な飲食店をご利用下さい。なお、当施設のレストランに関しましては、状況によっては、お待ちいただく場合がございます。宿泊予約時に夕食のご予約をお入れ頂くと お待たせする事なく 食事を楽しんで頂けます。

宿泊予約受付/ HPの予約画面または電話にて予約
宴会予約受付/ お電話にてご相談ください。 会議室予約受付/ お電話にてご相談ください。
予約受付時間/ 24時間受付(電話での ご予約は9:00~22:00まで)

(客室情報)

客室数 32台(うちロフト付き 8台)、全64室(うちロフト付き 16室)
カラー:ブルー、グリーン、イエロー、ワイン

※2012年12月27日 完了の第1期工事分 24台(うちロフト付き 6台) 全48室、
部屋タイプ ロフト無し: 18.15㎡、シングルベッド2台、ソファベッド1台、1~3名様
ロフト付き: 23.25㎡、シングルベッド2台、ソファベッド1台、1~4名様
(4名宿泊の場合は 追加で布団1組を貸出)

設備 風呂・トイレ(ユニットバス)、32型テレビ、150cmデスク・イス、2人掛けソファ、コーヒーテーブル、冷蔵庫
シーリングファン、電気ケトル、アメニティ(シャンプー・リンス・ボディソープ、カミソリ、ヘアブラシ、歯ブラシ)

「El faro」施設の仕様等について

(厨房・食事棟情報)

厨房棟	1台、カラー:ブルー
厨房棟の広さ	40.8㎡
食事棟	3台(12月27日完了の一期工事分 2台)、カラー:ブルー
食事棟の広さ	2台・・・40.8㎡、1台・・・34㎡
客席数	48席(うちカウンター席8席)

※温かい時期は126㎡以上の広々とした 併設のウッドデッキにも
テーブルとパラソルを広げ、お食事をお楽しみいただける席をご準備致します。

(フロント・管理棟)

フロント棟	1台、カラー:アイボリー&レッド
フロント棟の広さ	40.8㎡
管理棟	3台(12月27日完了の一期工事分 2台)、カラー:アイボリー ※管理棟は会議室としてもご利用可能です。
管理棟の広さ	1台・・・40.8㎡、2台・・・27.2㎡

<使用トレーラーハウスについて>

(トレーラーハウス)

メーカー	株式会社カンバーランド・ジャパン
製品	国産(株)カンバーランド・ジャパン(長野県長野市にて制作)・高気密高断熱・全施設2×4構造(日本RV輸入協会構造基準クリア)
モデル	宿泊棟・食事棟:女川宿泊村協同組合 オリジナルモデル(B-Bパレス)、フロント棟・管理棟:量販モデル「エリート」

(許可・法令基準)

運送	国土交通省基準緩和の認定(長野運輸支局にて認可)を受け、特殊車両通行許可取得による運行
設置について	①宮城県建築宅地課・宮城県東部土木事務所から建築物ではない点を確認済。②石巻保健所の指導に基づき、設計・着工。 ③国土交通省 トレーラーハウスの建築基準法上の取り扱いについて(平成09年03月31日住指発第170号)遵守、日本RV輸入協会指導。

法令基準の順守、所轄官庁への届け出並びに許可を取得し、設計・運送・設置・運営を行っております。

(緊急時の対応)

火災	当施設は防火管理者を中心に、訓練を行っております。 火災発生時は、従業員の指示に従い、避難してください。
地震	地震が発生した際は、お部屋にて待機してください。 揺れがおさまりましたら、当施設従業員より、避難の必要性の有無をお伝え致します。 避難が必要なときは、従業員の指示に従い、避難してください。
津波	津波警報が発生した際は、当施設より徒歩3分の場所に高台がございます。 そちらへ避難して頂きますので、従業員の指示に従い、避難してください。

女川町の概略MAP

